

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

公民

〔現代社会 倫理 政治・経済〕

(各科目)
100点

注意事項

- 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
現代社会	4~49	
倫理	50~88	受検できる科目は、受検票に記載されているとおりです。
政治・経済	90~133	

- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、10と表示のある問い合わせして③と解答する場合は、次の(例1)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例1)

解答番号	解答欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

また、「すべて選べ」と指示のある問い合わせして、複数解答する場合は、同じ解答番号の解答欄に複数マークしなさい。例えば、20と表示のある問い合わせして①、④と解答する場合は、次の(例2)のように解答番号20の解答欄の①、④にそれぞれマークしなさい。

(例2)

解答番号	解答欄
20	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

6 試験の進行方法について

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目の順序は、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収し、第2解答科目の解答用紙を配付する時間等を設けてありますが、休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

注) 進行方法が分からぬ場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7 地理歴史及び公民の問題冊子は、2冊とも試験が終わるまでかばん等にはしまわずに、机の上に置いておきなさい。

8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。